

つなげようリサイクルの輪

市民の皆さんに分別してお出しいただいた、乾電池や蛍光灯管、資源ごみ、容器包装プラスチック、古紙・衣類はどのようにリサイクルされているかご存知ですか？
ここでは、それぞれのリサイクルの流れをご説明します。

せっかく資源をたくさん集めても、それらが使用されなければリサイクルの輪はそこで途切れてしまい、結局はごみとなってしまいます。

市民の皆さんも、商品を買うときには再生品を積極的に選んで、リサイクルの輪をつなげましょう！



会社や商店等の家庭以外から出るものは受付できません

▶ 乾電池

▶ 蛍光灯管



※販売店などに設置されている回収箱をご利用ください。

回収方法等については、14ページをご参照ください



破損防止のため、紙箱や紙筒に入れるが新聞紙等で包んでお出しく下さい。

輸送

乾電池は、二酸化マンガン、亜鉛、鉄、炭素棒などで作られています。回収された乾電池は、解体・分別されて鉄の原料などにリサイクルされます。

蛍光灯管は、ほとんどがガラスで作られています。また、蛍光灯管の中には水銀が入っています。回収された蛍光灯管は、破碎・分別され、ガラスはグラスウールなどに再利用され、水銀はまた水銀として再利用されます。

